

令和5年度千歳市地域公共交通活性化協議会事業計画（案）

1. 千歳市地域公共交通活性化協議会の運営

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の規定に基づき、地域公共交通計画の策定及び計画に位置付けられた事業の実施等に必要な協議を行うため、定期的な会議を開催する。

2. 千歳市地域公共交通計画に基づく各種取組

(1) バス路線の見直しや公共交通利用環境の整備

- ・千歳駅前広場再整備事業（西口広場ロータリーの整備）
- ・桜木長都線の通年試験運行の実施
- ・乗降調査の実施（4月、12月）
- ・バスロケーションシステムの管理
- ・乗継チケットの発行
- ・千歳市シルバーおでかけパスの発行

(2) 利便性・採算性・公共性のバランスを考えた運行体制の構築

- ・千歳市地域内フィーダー系統確保維持計画の策定
- ・地域公共交通確保維持改善事業の事業評価

(3) 利用者の属性に応じた公共交通利用促進策の実施

- ・路線バス運行情報システムの機能向上

(4) 行政と交通事業者が連携した若い世代へのPR

- ・バス事業者の現状や乗務員不足等の課題解消、利用促進に係る情報の発信（市公式SNS等）

(5) 情報発信の強化などによる公共交通意識の醸成

- ・ノーカーデー推進強化期間の取組について、企業との連携の検討
- ・路線バスの利用促進に向けたPR、各種取組（バスの日記念イベントの実施、その他イベントへの出展など）
- ・公立千歳科学技術大学と連携した路線バスに関する取組

(6) 多様な交通手段の活用に向けた関係機関との継続的な協議

- ・自動運転バスの視察（上士幌町）

令和5年度歳入歳出予算(案)

【歳入の部】

(単位:円)

款	項	目	節	金額(千円)	説明
1 補助金	1 補助金	1 補助金	01 市補助金	7,096	
1 補助金	1 補助金	1 補助金	01 道補助金	1,700	地域づくり総合交付金
3 諸収入	1 諸収入	1 雑入	01 預金利子	1	
			02 参加料	55	バスの日記念イベントの参加者から収受する参加料
合計				8,852	

【歳出の部】

(単位:円)

款	項	目	節	金額(千円)	説明
1 運営費	2 事務費	1 事務費	07 報償費	445	・協議会委員謝礼(協議会) @5,700円/回×15人×5回=427,500円 ・協議会委員謝礼(バスの日イベント支援) @5,700円/回×3人×1回=17,100円
			08 旅費	6	・自動運転調査研究視察日当(上士幌町) @1,100円×5人(事務局2人、協議会委員3人)=5,500円
			10 需用費	1,219	・一般事務用品 175,000円(シルバーおでかけパス、利用促進用各種消耗品、印刷インク・トナー用品等) ・コピー料 292,380円(協議会資料等) (コピー0.561円×30,000枚=16,830円)(カラーコピー5.511円×50,000枚=275,550円) ・印刷費 605,055円(バスマップ(5000部)、ポケット版バスマップ(5000部)、高齢者バス乗り方ガイド(1000部)) 146,119円(乗継チケット印刷費)
			11 役務費	45	・各振込み手数料 41,470円 (他銀行へ振込み) 協議会委員謝礼振込み @440円×15人×5回=33,000円 物品購入等振込み @770円×10回=7,700円 (同銀行へ振込み) 協議会⇒市への振込 @770円×1回=770円 ・地域公共交通活性化協議会委員保険料 2,800円 ボランティア活動保険 @350円×8人=2,800円
			13 使用料及び賃借料	9	・高速道路使用料 @千歳～音更帯広 4,080円×2回=8,160円
			18 負担金	100	・上士幌町視察負担金 100,000円
2 事業費	1 事業費	1 事業費	01 事業費	155	・路線バス利用促進イベント 155,000円
			12 委託料	6,873	・千歳市路線バス運行情報配信システム等管理業務 2,923,910円 (デジタルサイネージの保守管理、通信費、乗降センサーサーバー利用料等) ・千歳市路線バス運行情報配信システム機能向上改善業務 3,481,500円 ・デジタルサイネージ更新業務 467,500円(市民病院)
3 予備費	1 予備費	1 予備費	01 予備費	0	
合計				8,852	